



No.	側面 (分類)	チェック項目	取組例	現在実施している具体的な取組  今後実施予定の取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
					1 顧客情報のデータ化によるテレワークやフリーオフィス化の推進	2 DXによる業務プロセスのデジタル化やRPAの活用による業務自動化	3 テレワークによる効率化	4 デジタルマーケティングによる販促活動	5 パートナーエコノミーによる協業開拓	6 バイオマスエネルギーによる持続可能な資源利用	7 地域課題解決による社会貢献	8 経営指標の見える化による経営効率化	9 プラットフォームによる情報共有	10 ハイブリッドオフィスによる柔軟性	11 ノンバーリスクによる人材確保	12 バイオマスによる持続可能な資源利用	13 フィードバックによる改善循環	14 エネルギー問題の解決	15 環境問題の解決	16 一括請求によるコスト削減	17 リサイクルによる資源循環
10	経済 社会	ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化など、業務の効率化やビジネスモデルの変革などに取り組んでる。	・顧客の情報をデータ化することによるテレワークやフリーオフィス化の推進 ・ICT機器の導入による従業員の作業時間の短縮	・外部環境の著しい変化に対応するため、2016年から、DX（デジタルトランスフォーメーション）に取り組み、業務プロセスのデジタル化やRPA（ソフトウェアのロボットによる業務自動化）の活用による業務改革に取り組んでいる。 ・power automate導入により、作業効率化の成功例が出てきているため、引き続き実施していく。								●	●	●	●						
11	社会	若者の就業や移住を促進するため、UIJターンの推進など、若者の定着に向けた取組を行っている。	・インターンシップの受入 ・市外在住の求職者への説明会の実施 ・WEBなどを活用した若者向けの情報発信				●					●	●								
12	社会	疫病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	・ストレスチェックの実施 ・メンタルヘルス研修の実施 ・メンタルヘルス疾患に対応した休職規程の整備	・健康経営の取組が評価され、健康経営優良法人（ホワイト500）に3年連続で認定 ・定期的にストレスチェックの実施を行っており、継続的に実施予定		●						●									
13	経済 社会	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に努めている。	・職務、役割等に応じた研修の整備 ・通信講座や社外セミナーへの費用補助等、従業員が学習する仕組み、学習を支援する仕組みを構築する	・社員の能力開発を支える人材育成体系を「OJT」「自己研鑽」「集合研修」の3つの柱で構成し、社員一人ひとりの成長を積極的にサポートしている。 ・自学自習等を行った社員に対しては表彰制度を設け、モチベーションUPを図ることで、好循環が生まれており、継続実施していく。			●					●							●		
14	社会	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	・コンプライアンスについて社内規程の策定 ・コンプライアンス研修の実施 ・コンプライアンス違反通報窓口の設置	・全社員にコンプライアンス研修を定期的に実施し、法令遵守の徹底を図っている。								●	●						●		
15	経済 社会	自社のSDGsの取組をマネジメントする担当者や担当部署を設置し、取組計画の策定、運用を行っている。	・サステナビリティ推進委員会等の推進組織、担当部署、担当者の設置 ・推進計画に基づく取組の運用	・当社ではサステナビリティ委員会を設置し、推進計画に基づき運用している。	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
16	経済 社会 環境	自社の環境、社会、ガバナンスに関する取組を社外に公開している。	・自社の環境情報の公開、人権、労働に関する取組、リスクマネジメント体制のガバナンス情報をHPで公開している	・毎年コミュニケーションレポート（会社案内）を作成し、経営理念・経営ビジョン・行動指針を共有、実践している。													●				
17	自由 記述	環境	・ 経済	・ 社会	・当社の行動指針の一つとして「地域密着」を掲げ、地域課題解決に取り組んでいる。また「CSV × DX」という考えを掲げ、補償という従来の保険機能に加えデジタル・データを活用し環境問題やエネルギー問題解決に取り組んでいる。	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

※現在実施している具体的な取組又は今後実施予定の取組について、以下の2点を満たしたうえで提出してください。

- ①経済・社会・環境の3つの側面それぞれについて、取組を設定していること
- ②10項目以上記載すること